

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



## Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン
- 第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策
- 副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝
- 副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一
- 副SAA——松谷昊吉
- 例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

- 出席者会員数** 会員 76名中 57名
- 先々週出席率** 90.41% (前年同期 95.77%)
- 今日のお花** 赤カーネーション、金魚草、ミリオンアスパラ
- ヴィジター** 三条南より 鈴木幸一さん、安達 裕さん、小金沢義雄さん、  
林 幹雄さん  
三条北より 堀川正幸さん、外山晴一さん、梨本清一さん、  
長谷川博一さん
- ゲスト** 自衛隊募集課長 小梁川 純 殿

### 先週のメイクアップ

- 10/19 三条南へ 斎藤弘文さん
- 10/20 三条北へ 藤田紘一さん、金沢興宗さん、外山一郎さん、関本哲秀さん、  
渋谷健一さん、堀川政雄さん

**会長挨拶** 内山(辰)会長

本日の卓話をお願い致しました、自衛隊募集課長小梁川 純 様には公務ご多忙のところ、私共の為にお越しいただき厚くお礼申し上げます。

先日、検査のため済生会大野畑病院に入院されておられます、伊藤廣一さんのお見舞に行き参りました。お元気そうな様子でクラブの皆さんによろしくとのことでした。ご報告致します。

**幹事報告** 榎本幹事

◎会員名簿が出来ました。御名前その他印刷違い等がありましたらロータリー精神に免じて御許しの程を。

ニコニコBOX ¥14,000 10月21日分

梨本清一さん (三条北RC)

お久しぶりです。こちら元気でやっております。

内山(辰)さん

本日は自衛隊募集課長小梁川純殿をお迎えしまして卓話を頂きます。ご遠路のところご苦労様でございました。

榎本さん

本日の卓話小梁川課長さん御多忙の処有難うございました。

藤田(紘)さん

結婚記念のバラの花、大変ありがとうございました。

藤田(説)さん

久しぶりに出席します。

池田さん

父の葬儀にクラブから弔電いただきましてありがとうございました。

小林(正)さん

先日の日曜日、同級会に出席し楽しい一日を過ぎて来ました。集まる度に物故者が増える中、健康である事を心から感謝して居ります。

平原(信)さん

会社の社員旅行で札幌、小樽と回り北海道の秋を楽しんできました。

荻野さん

三条市と三条市貿易振興会のアメリカ・カナダ視察旅行のお手伝いをさせていただきました。私は、行けませんでした。当クラブメンバーからも3名の方からご参加いただきました。大変有難うございました。

佐藤さん

今日も健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。

**卓話** 自衛隊新潟地方連絡部二等海佐 募集課長 小梁川 純 殿

ただいまご紹介に預かりました自衛隊新潟地方連絡部募集課長の小梁川2佐であります。本日はお招き頂き誠に有り難う御座います。

また、ここにお集まりの皆様には、平素から自衛隊に対し深い御理解と暖かな御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本題に入ります前に、簡単に自己紹介を行わせていただきます。

出身地は宮城県仙台市、昭和44年に防衛大学校に入校、昭和49年3月に3等海尉に昇任、以後、現在まで約18年半の自衛隊勤務のうち、12年半が海上勤務、5年半が海上自衛隊の陸上部隊勤務であり、今年の4月、横須賀の第17掃海隊司令から現配置に着任致しました。専門は機雷掃海であります。



本日は、「国連平和維持活動に関連する話」ということですが、本件にしましては、昨年秋の臨時国会以降、テレビ・新聞等の報道を通じ、皆様既に御承知のこととしますので、この場におきましては、自衛隊にとりまして初めての実働海外派遣となりましたペルシャ湾における機雷排除作業の概要を皆様にビデオで御覧頂きたいと思っております。

なお、PKOに係わる防衛庁としての基本姿勢につきましては、お手元にお配りしております「国連平和維持活動と自衛隊」と題しましたパンフレットを御参考にしていただきたいと思います。

それでは、只今から上映致しますが、このビデオは、我が国にとって初めての実働海外派遣部隊となりましたペルシャ湾掃海派遣部隊の行動等を、隊員が撮影したビデオなどを基に編集されたものであり、所要時間は約25分です。

以上であります。ペルシャ湾における機雷排除作業は、日本では考えられないような過酷な気象条件の中で、目に見えない水面下の機雷の脅威に対処するという緊張の連続であったものと推察しますが、新潟県出身者9名を含む派遣部隊隊員511名は、一人の怪我人もなく無事に任務を完遂することができました。

これは、隊員の一人一人が、我が国を代表する者として、ペルシャ湾における通航船舶の安全確保に寄与するため、与えられた任務を何が何でも達成しなければならないという強い使命感に燃えたことは勿論であります。過酷な緊張の連続の中で派遣部隊隊員の精神的な支えとなりましたのは、この使命感と同様に、あるいはそれ以上に、皆様から寄せられました心のこもった暖かな激励と御支援にあったものと考えております。

機雷掃海を主特技とする者として、この間に皆様から寄せられました御支援に対し、

派遣部隊隊員一同になりかわり、この場をお借りしまして、心から厚く御礼申し上げます。

最後に、カンボジアにおける国連平和維持活動への協力につきましても、国連からの要請に基づく政府決定により、自衛官600名が現地に派遣され、今月27日頃から本格的な道路、橋梁等の修復作業に着手する予定となっております。ペルシャ湾での機雷排除と同様、派遣部隊は無事に任務を完遂するため全力を尽くすものと確信しておりますが、言葉も気候も風土も異なる地域において困難な作業に従事する隊員に対し、皆様のより一層の御理解と暖かな御支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今日お集まりの皆様と三条ロータリークラブの益々の御発展を御祈念申し上げ、本日の話を終わらせていただきます。

---

10月28日例会 卓話 山本福七会員

---

11月4日例会 卓話 「エイズについて」 日戸平太会員

---

11月9日例会 三クラブ合同例会 (11日休会)

---